

10月16日(木)

2014年(平成26年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号
〒530-8251 電話(06)6345-1551
毎日新聞大阪本社

18日に乳がん講座

慈尊院 多宝塔ライトアップ

橋本、九度山

「乳がんいのちプロジェクト実行委員会」

(梅村定司委員長)は

18日、「守ってあげたいいのちを懸けて」

をテーマに第3回市民

公開講座(毎日新聞和

歌山支局など後援)を

橋本市と九度山町で開

く。同町の世界遺産「慈

尊院」では多宝塔「写

真」を乳がん検診啓発

のシンボルカラー、ピ

ンク色にライトアップ

する。

乳がんは早期発見・治療で完治する可能性が高く、講座は定期検診の受診を呼びかける

ピンクリボン運動の一環として開かれる。

講演会は午後2時半

から同市高野口町向島

の市産業文化会館であ

り、患者の乳房再建の

保険適用や化学療法の

充実などに取り組む三

原じゅん子・参院議員

が基調講演。奥村マタ

ニティクリニックの池

島美和医師が「子宮頸

がんとヒトパピローマ

ウイルス」、紀和ブレ

スト(乳腺)センター

長の梅村定司医師が

「遺伝性乳がん予防

シアンジーの選択は正

しかったのか」と題し

て話す。

ライトアップは午後

5時半から多宝塔など

をLED(発光ダイオ

ード)4基で照らす。

境内には同市の紀和病



院乳がん患者会「ひだまり」会員らがキャンドルグラス約350個でピンクリボンなどを形作る。

1、2部とも無料。

問い合わせは紀和病院

内の実行委事務局(0

736・34・131

7)。**【上鶴弘志】**